



まちかど写真館

私たちの津山 未来へつなぐ

環境のまつりを開催

環境基本計画の策定を記念して、「私たちの津山未来へつなぐ環境のまつり」が8月9日、グリーンヒルズ津山リージョンセンターで開催されました。

このまつりでは、ごみを減らすための買い物袋持参運動や地元で生産された物を優先して消費する地産地消の取り組みなどを分かりやすく紹介した環境劇、タレント高木美保さんによる自身の体験を通じた地球環境にやさしい暮らし方の講演など、一人ひとりの取り組みの大切さを約300人の参加者に訴えました。また、小・中学生が環境への思いを書いた絵馬も展示されました。



暑さの中で 土器作りを体験

津山郷土博物館の「夏休み子ども歴史教室」に市内の小学校5・6年生9人が参加し、やよい弥生土器作りを体験しました。

7月に粘土をこねて土器や土笛を作り、乾燥させたものを8月15日に約2時間かけて焼き上げました。焼き上げ作業はさすがに暑くないへんでしたが、昔の暮らしがちょっと体験できました。



どんな野菜を作ろうかな?

いきいき市民農園を開園

畑を持たない市民のみなさんに農作業が体験できる場所を提供する「いきいき市民農園」の開園式が8月16日、市内大田の農園で行われました。

この日は、割り当てられた区画(1人40平方メートル)に名前を書いた立て札を立て、草刈りや土起こし作業に汗を流しました。

まだ空き区画があります(8月末現在)ので、利用希望者は市農林振興課☎32 2079へ。

今年の夏も熱かった!! 津山納涼ごんごまつり

8月2日・3日、吉井川河岸緑地公園で開催された第25回津山納涼ごんごまつり。今年も2日間で14万1,000人が繰り出し、夏の恒例行事を楽しみました。



バンド演奏には、津山地域出身のバンドグループ「Flower Pot Rock (フラワーポットロック)」が出演。
「たくさんの方が見に来てくれて感謝の一言です。これからも、いい曲を作っていきます」とリーダーの竹内良治さん(写真左)。活躍を期待しています。



夜空を飾った4,000発の花火

24団体1,400人の踊り連が繰り出したごんごおどり。観光大使の押阪忍さんと浮田佳奈さんも審査にあたりました



涼しげにカヌー体験



ごんちゃん大賞を受賞した(医)東浩会



ごんごばやし大賞の津山中央病院



吉井川大賞の川崎



ごみは7種類に分別しました



水の大切さを訴えた2つのイベント
「吉井川源流の碑出発式」と「鯉の放流」

